

SD エンターテイメント株式会社



# 2020年3月期 第3四半期決算説明資料

2020年2月12日（水）

SDエンターテイメント株式会社  
代表取締役社長 平川 真淳  
(東京証券取引所JASDAQ 証券コード4650)

2020年3月期第3四半期  
ハイライト

## ハイライト

### ■ 前期からの構造改革継続

既存店舗の業態変更、リニューアル、中核となったウェルネス事業で地域貢献

### ■ 24時間フィットネスジム展開

札幌白石店（8月1日オープン）につづき、10月13日 オープン  
ディノスカフェ天六店併設

### ■ 保育事業安定運営

定員充足率 **98.2%**

### ■ オンラインクレーンゲーム堅調に推移

売上高前年同期比 **221.5%** 会員数前年同期比 **195.9%**

# 2020年3月第3四半期業績

## 連結損益

エンターテイメント事業譲渡（2018年12月）より一年経過し、各利益は改善

単位：百万円

	2020年3月期 3Q実績	2019年3月期 3Q実績	増減額	2019年3月期 3Q実績 (エンタメ事業除く)	増減額
売上高	3,496	5,903	▲2,406	3,111	385
売上総利益	3,164	4,831	▲1,666	2,867	297
販売管理費	3,032	4,836	▲1,804	3,044	▲11
営業利益	132	▲5	138	▲172	304
経常利益	87	▲108	195	-	-
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	19	1,293	▲1,274	-	-



前期に比べ設備投資関連費用見直しによる利益上昇。なお、2019年3月期3Q実績の親会社株主に帰属する四半期純利益にはエンターテイメント事業譲渡及びディノス札幌中央ビル譲渡に伴う特別利益が含まれております

セグメント損益①

効果的投資による増収傾向、運営方法・設備費見直し効果による増益傾向

※前年同期比となります。

<p><b>ウェルネス事業</b> フィットネス 保育・介護</p>	<p><u>保育園新設による売上増とフィットネス構造改革・業態変更等によるコスト削減効果で</u></p> <p>売上高 <b>106.2%</b>      営業利益 <b>117.1%</b></p>
<p><b>クリエイション事業</b> オンラインクレーンゲーム インターネットカフェ</p>	<p><u>オンラインクレーンゲームによる売上増の一方でインターネットネットカフェ不採算店舗の閉店により</u></p> <p>売上高 <b>127.0%</b>      営業利益 <b>109.7%</b></p>
<p><b>不動産賃貸事業</b> 北海道主要都市施設</p>	<p><u>テナント誘致増による売上増と建物管理内製化によるコストコントロールで</u></p> <p>売上高 <b>143.4%</b>      営業利益 <b>112.7%</b></p>

## セグメント損益②

## 当第3四半期までの主な増減理由

※数値は前期比較となります

単位：百万円

	売上高 影響額	営業利益 影響額	特別損益 影響額
<b>1. ウェルネス事業</b>			
保育園開園（9園）による影響	344	16	—
フィットネス店舗閉店による影響	▲47	48	—
<b>2. クリエーション事業</b>			
オンラインクレールゲーム売上増加による影響	180	17	—
インターネットカフェ店舗閉店による影響	▲70	24	▲1
<b>3. その他</b>			
不動産賃貸先増による損益の影響	75	22	—
エンターテイメント事業譲渡による影響	▲2,805	76	▲811

## 連結B/S

## 自己資本比率は前期末に比べ順調に改善（29.0%）

単位：百万円

資産の部 (主要項目抜粋)	前期末	3Q末	前期比較	負債の部 (主要項目抜粋)	前期末	3Q末	前期比較
流動資産	2,270	1,462	▲807	流動負債	3,506	2,848	▲658
（現金及び預金）	1,349	638	▲710	（短期借入・一年内返済長期借入・社債）	1,535	1,908	372
（売掛金）	269	481	211	（その他流動負債）	1,970	940	▲1,030
（その他流動資産）	650	342	▲308	固定負債	2,526	2,134	▲392
固定資産	5,730	5,517	▲213	（社債・長期借入金）	2,201	1,846	▲354
（有形固定資産）	4,426	4,382	▲43	（その他固定負債）	325	287	▲38
（無形固定資産）	193	150	▲42	負債合計	6,033	4,982	▲1,050
（投資その他の資産）	1,110	983	▲127	株主資本	2,003	2,022	19
繰延資産	41	32	▲9	純資産合計	2,009	2,030	21
資産合計	8,042	7,013	▲1,029	負債・純資産合計	8,042	7,013	▲1,029
				自己資本比率	25.0%	29.0%	-

## 事業総括

2020年3月期の事業目標達成に向けて掲げた以下取り組むべき重要課題について当第3四半期での進捗は以下のとおり

### ▶ 経営管理の高度化

事業再編（不採算店舗閉店）により前年同四半期比で売上高が減少するも営業利益が改善、以下の結果となりました

売上高：▲191百万円      営業利益：+69百万円

### ▶ 新サービスの構築

保育事業の拡大と24時間フィットネスの導入により売上高・営業利益に貢献

売上高：+368百万円      営業利益：+12百万円

# 2020年3月第3四半期 事業別概況

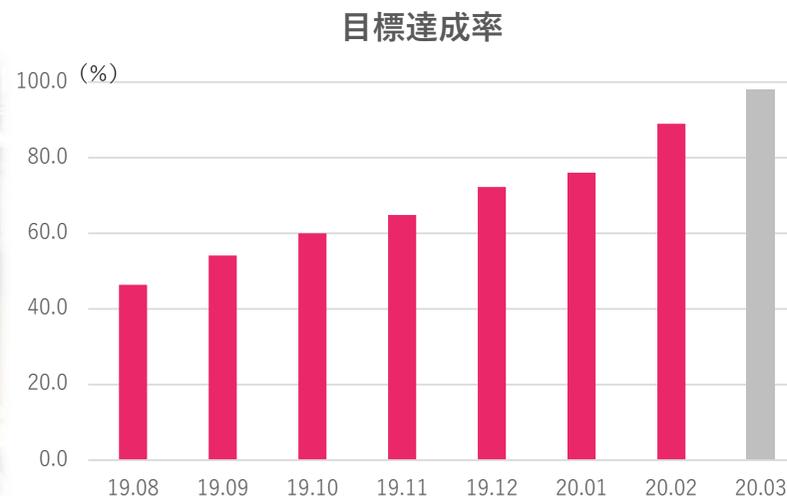
ウェルネス事業 > フィットネス

# 24時間フィットネスジムへの業態転換

札幌白石店 8月1日 オープン以降順調な伸び、今期目標在籍数まであとわずか



充実のマシン数、広大な空間の24時間型フィットネスクラブ



ウェルネス事業 > 保育

グループ全22施設、安定した運営により2019年12月末日現在

定員充足率 **98.2%**



札幌市内4園



都内他14園



都内他4園

## クリエイション事業 > オンラインクレーンゲーム

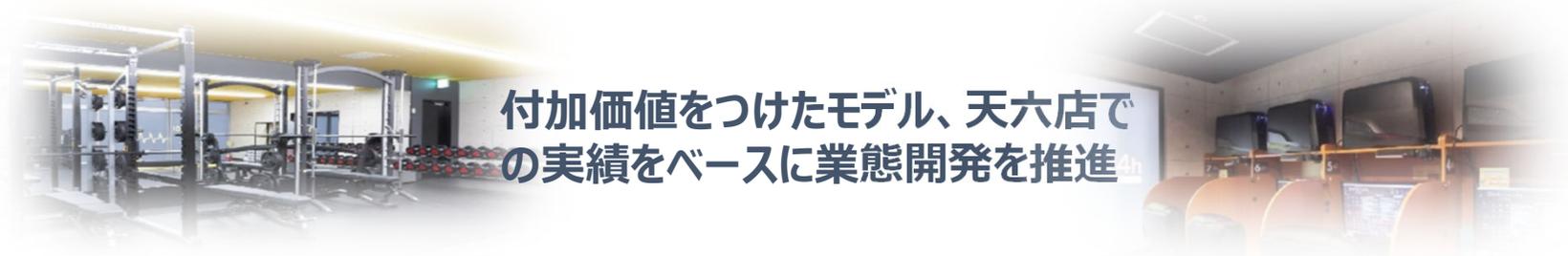
緩やかながらも順調に売り上げ上昇中



売上高前年同期比  
**221.5%**

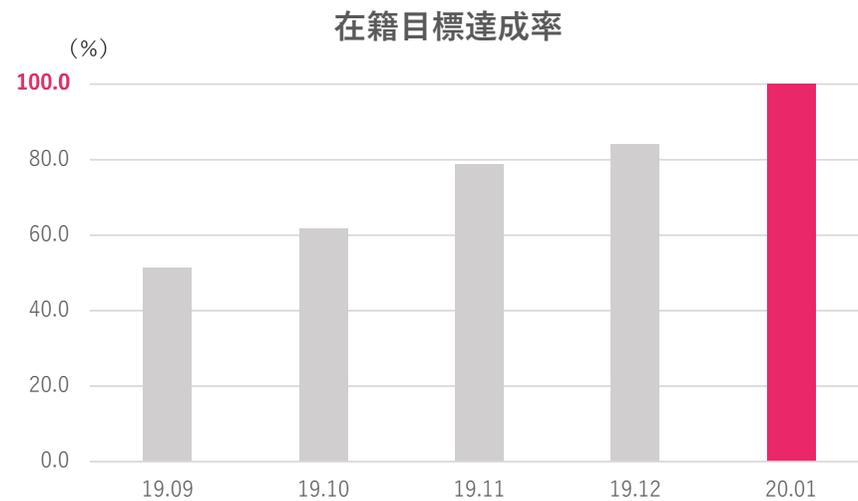


クリエイション事業 > インターネットカフェ



付加価値をつけたモデル、天六店での実績をベースに業態開発を推進

10月13日オープン以降、会員入会は順調に推移  
在籍目標達成し、更に会員獲得へ



# 2020年3月期 事業計画の進捗

## 事業構造改革を含む成長戦略に向けて

### I. フィットネス

収益店舗のうち老朽化した総合型フィットネスクラブの近隣地への建て替え出店  
安定したサービスを提供するために継続的な修繕・改修計画の実施

### II. 保育

人材紹介・保育士派遣などの保育周辺事業への参入  
店舗運営のノウハウを活かしてのコンサルティング

### III. オンラインクレーンゲーム

英語圏・中国語圏に向けた海外向けアプリのリリースを順次展開予定

### IV. 組織内の事業生産性及び効率性の向上

企業規模に適した組織のスリム化による意思決定の迅速化

## ウェルネス事業 > フィットネス

### ▶ 推進

**サービスレベルの向上 -装置産業からサービス産業への転換-**  
**接遇研修とOJT指導者育成プログラムを実施中**  
**CX向上による業績改善を目指しております。**

### ▶ 計画

**24時間フィットネスジム 関西エリアに出店予定**  
**小型24時間ジム × ピラティスリフォーマースタジオ**  
**小倉駅前店 来春リニューアル予定**

## ウェルネス事業 > 保育

### ▶ 推進

#### ITグループ株式会社 コンサルティング事業開始

いままでの企業主導型保育園運営で培ったノウハウを活かし保育士雇用問題、園児集客方法など幅広くアドバイス

カメラキッズ 保育士配置率100% 定員充足率100% ※2020年2月現在

### ▶ 計画

#### ディノスキッズ札幌白石園 来春園児受入れ枠拡大

施設を増床し受入れ枠を増やすと共に、預り環境をより充実させるため施設内に※)医務室、園庭を設置

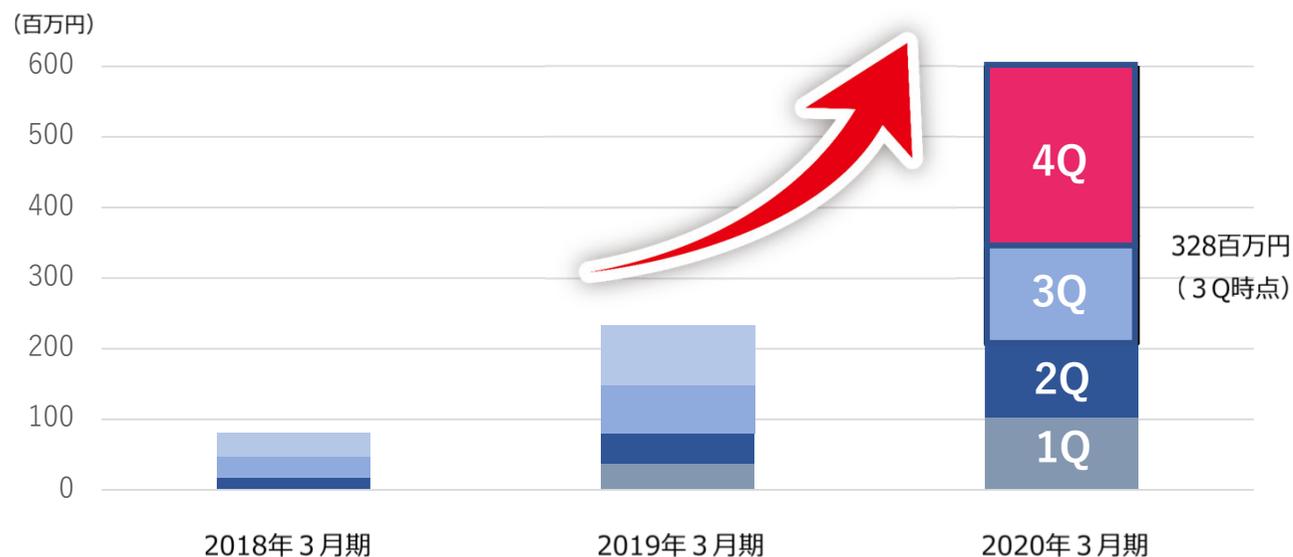
※札幌白石園利用中の園児を対象に、保育中の急な発熱等で体調不良児がでた場合のみ、医務室にて専属の看護師がお迎えに来られるまで個別で対応

## クリエイション事業 > オンラインクレーンゲーム

### ▶ 推進

2020年3月期売上 6億円を目指して

海外展開進行中 2020年2月スタート予定



## 免責事項

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。